

様式第2号（第3条関係）
(会派用)

令和7年度政務活動費交付申請書

令和7年9月29日

湯沢市長様
(湯沢市議会議長経由)

会派の名称 湯沢市議会 政和会
代表者氏名 代表 高橋 克己

湯沢市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第3条第1項の規定により、次のとおり申請します。

交付申請額 21,207円

<内訳> (単位:円)

科 目	支 出 額	備 考
調査研究費		
研修費		
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動費	21,207	(うち政務活動費充当額 21,207円)
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
人件費		
事務所費		
事務費		
支 出 合 計	21,207	

参考：申請上限額

交付月額	議員数	交付対象月数	上限額
10,000円	5人	5人×7月	350,000円

既交付額 0円

様式第3号（第3条関係）
(会派用)

政務活動費実績報告書

会派の名称 湯沢市議会 政和会
代表者氏名 代表 高橋 克己

整理番号	年月日	内 容	経費項目	支出額	備考
1	R 7 9.16	期 日：令和7年9月16日(火) 時 間：午後3時00分～午後3時30分 要請・陳情活動先：秋田県庁（秋田市） 目 的：鈴木県知事に要望書提出 要望内容： 1. 「小安峡大噴湯の散策環境の改善 について」 2. 「県道108号川連増田平鹿線の早期 工事着手について」 【参加議員：4名】 高橋克己、沓澤正雄、石川隆一 小田嶋秋一	要望・陳 情活動費	21,207円 (うち 政務活動費 21,207円)	

- ・年月日は、支出の事実のあった年月日を記載する。
- ・内容欄には、政務活動が特定できるよう、年月日、場所、活動内容などが明確になるよう記載する。

県知事 要請・陳情活動費 明細

日付	摘要	支出金額	政務活動費 対象	政務活動費 非対象分
9月16日	高速道路使用料 十文字本線 → 秋田南	2,150	2,150	0
9月16日	高速道路使用料 秋田南 → 十文字本線	2,150	2,150	0
9月16日	燃料費(ガソリン)	1,837	1,837	0
9月16日	レンタカー利用料	15,070	15,070	0
	政務活動費計	21,207	21,207	0

別 紙

湯沢市議会 政和会政務活動 要旨

令和7年9月16日（火）

訪 問 先：秋田県庁（秋田市）

内 容：要望書提出

1. 「小安峡大噴湯の散策環境の改善について」
 2. 「県道108号川連増田平鹿線の早期工事着手について」
-

令和7年9月16日（火）午後3時に秋田県庁到着。鈴木秋田県知事に対し、住谷達県議会議員同席のもと、小安峡大噴湯の散策環境改善に関する要望書を手交し、意見交換した。湯沢市では、観光振興に向けて小安峡大噴湯の観光地利便性向上の可能性調査の調査費についての補正予算を9月定例会で計上しており、来年度には調査報告書の提出を予定している。意見交換では、以下の点について知事にご説明し、理解と支援をお願いした。

①小安峡大噴湯は栗駒国定公園内の代表的な観光地であり、春の新緑や秋の紅葉とともに、地熱による迫力ある噴湯が多くの観光客を魅了していること。

②現在の散策ルートは、上流302段、下流406段の階段を利用しており、高齢者や体力に不安のある方々にとって大きな負担となっていること。

③観光施設のバリアフリー化が求められる中、スロープカー等の導入による誰もが安心して楽しめる環境整備が必要であること。

知事からは、地域の観光資源の魅力を最大限に活かすための取り組みとして、今後の調査結果を踏まえた検討が重要であるとのご意見をいただきました。今後も、地域の皆様が誇れる観光地づくりに向けて、県との連携を深めながら取り組んでいく事について意見交換をする事ができました。また、「県道108号川連増田平鹿線の早期工事着手について」は、直接担当課との協議を進めていただくよう指示がありました。

◎まとめ

今回の要望については、小安周辺の観光客をはじめ高齢者や体力に不安のある方でも安心して大噴湯が散策できるよう、スロープカー等の導入を含めた施設整備の必要性を説明し、県の支援を要望した。知事からは、地域資源の活用とバリアフリー化の重要性についてご理解をいただき、今後の調査結果を踏まえた検討の必要性を示され、今後は、県や関係機関と連携し協議をもちながら進めていくことを確認した。

秋田県知事

鈴木健太様

要望書

小安峡大噴湯の散策環境の改善について



令和7年9月16日

秋田県湯沢市議会 政和会

代表 高橋克己
副代表 沢正雄
幹事長 石川隆一
事務局長 寺田純二
会計 小田嶋秋一

小安峡大噴湯の散策環境の改善に関する要望について

湯沢雄勝地域の観光振興につきましては、平素から特段の御配慮をいただきしておりますことに衷心より感謝申し上げます。

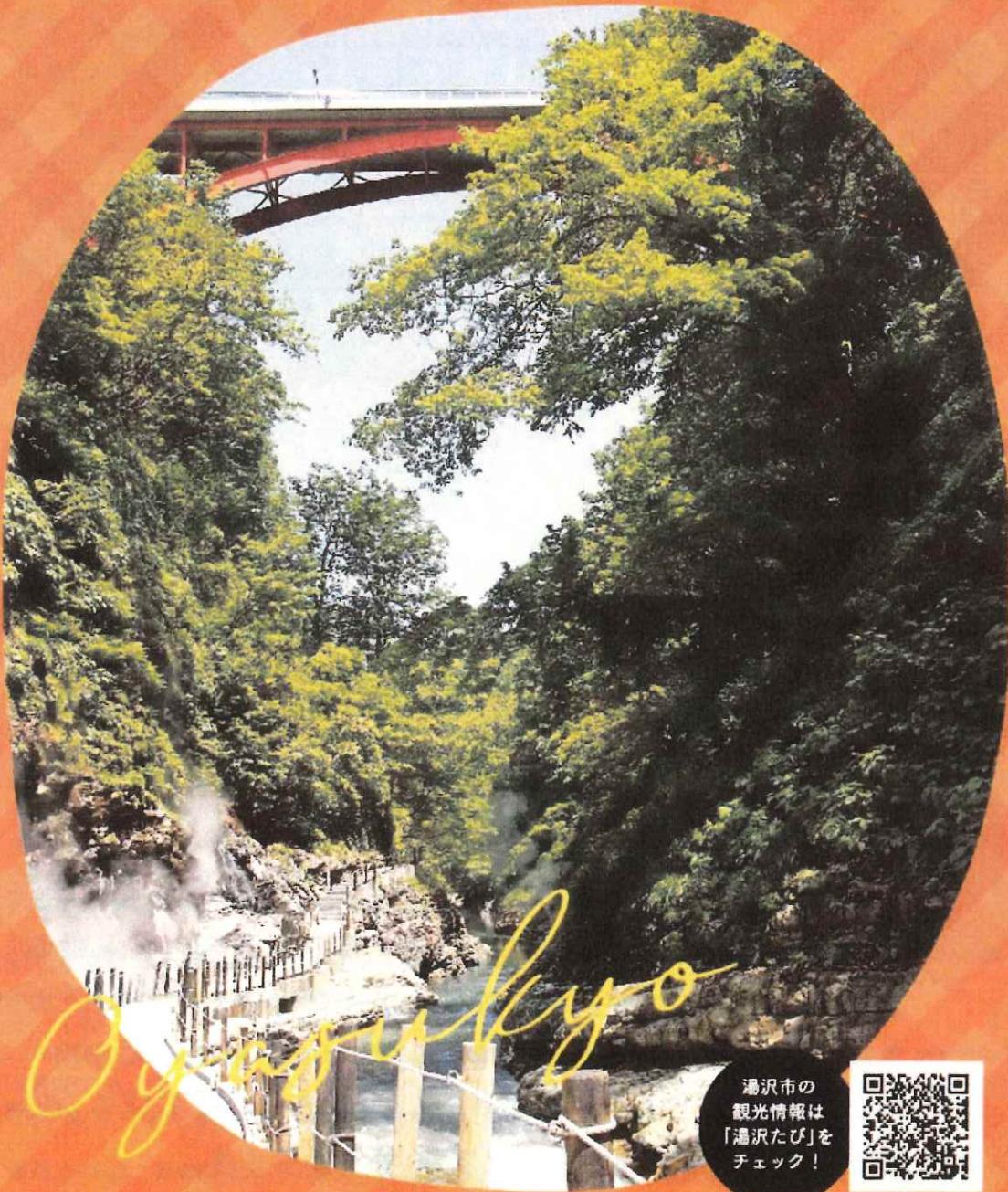
小安峡は、栗駒国定公園における有数の観光スポットとして、春の新緑、秋の紅葉のほか、河原湯橋の約60m下から大地の息吹を感じさせるような熱湯と蒸気が激しく噴出している小安峡一の名所「大噴湯」があり、その壮々しさに圧倒されます。

現在、大噴湯の散策は、上流が302段、下流が406段の階段を利用しています。高齢社会を迎えた昨今は、階段による往来は体力的な負担が大きく、階段の利用ができずに大噴湯の迫力を間近で感じることができない来訪者が増加している状況です。

ユニバーサルツーリズムや観光施設のバリアフリー化の推進が時代の要請となっている状況を踏まえ、小安峡大噴湯の散策環境に関して、子どもから高齢者まで、誰もが快適に安心して散策できるようスロープカーの敷設などの施設整備について対策を講じていただきますよう要望いたします。

<参考資料等別紙添付>

小安峡大噴湯



湯沢市の
観光情報は
「湯沢たび」を
チェック！
[\[link\]](#)





小安峡大噴湯

1万年以上前に皆瀬川が削り取った、深さ60mのV字渓谷。その岩の割れ目から、98°Cの熱湯と蒸気を轟音とともに激しく噴き出しているのが、小安峡一の名所である「大噴湯」。大地の息吹を感じさせる壮観な景色は必見です。岩伝いに300~400段の階段を下りると、その先には一本道になっている500mの遊歩道があり、一周するのに約30分かかります。

Wikipedia
フリー百科事典
スロープカー

他自治体の導入事例

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

スロープカーは、株式会社嘉穂製作所が開発・製作している跨座式・懸垂式のモノレール車両で、同社の登録商標（第5633935号）である。

現在供用されているものは全て、日本の法律上はエレベーターに分類されており（斜行エレベーターの一種）、鉄道事業法や軌道法に基づく許認可を受けた路線はない。

概要

用途

施設敷地の入口（門など）から建物の玄関口までの間に急な坂道や階段がある場合に、地形的に健常者でも歩行困難な2点間を連絡する目的で設置される。また、歩行困難な高齢者や車椅子利用者の輸送を目的としたバリアフリー対策として導入されるケースがある。一部の施設は呼び出し時間も含め、走行速度が遅く、健常者であればスロープカーに乗るより歩いた方が施設内の目的地に早く到着する場合がある。

構造

エレベーターのように、利用者のボタン操作で自動的に作動し目的地で停止するため、基本運転者は不要である。車体長さ3メートル程度で定員2-8名のものと、車体長さ6メートル程度で定員30名程度のものがあり、2両編成になっている施設がある。なお、防犯や観光案内のため添乗員が運転操作する施設もある。

鉄道車両としてのモノレールはコンクリートのレールの上をゴムタイヤで走るものが多いが、エレベーターとしてのスロープカーは鋼製のラックレールと車体に取り付けられた歯車の組み合わせで坂を登っていく。これにより、最大45度（1000%）の登坂が可能である。主電動機はかご形三相誘導電動機が使用され、VVVFインバータ制御で速度制御を行う。いずれも走行機器類は安川電機製である。

車体支持部に車両床面水平自動制御装置を装備し、レールの勾配が変化しても常に車体の水平を保つように制御されている車両もある。



船岡城址公園のスロープカー（宮城県柴田町）



佛國寺の愛子大仏と「ナムナム号」（仙台市青葉区）



稻庭城のスロープカー（秋田県湯沢市）

他自治体の導入事例

- 坡州市 - 烏頭山統一展望台 (50人乗り×2両編成)
- 広州市 - 和談森 (20人乗り×2両編成)
- 抱川市 - 抱川アートバレー (50人乗り×2両編成)
- 三陟市 - 幻仙窟モノレール (単線並列・40人乗り×2両編成)
- 三陟市 - 大金窟モノレール (30人乗り×3両編成)
- 洪川郡 - 加里山レーダー基地 (4人乗り×2両編成)
- 平昌郡 - アルペンシアモノレール (20人乗り×2両編成)
- 旌善郡 - 古汗邑モノレール (12人乗り)
- 旌善郡 - 旌善花崗岩洞窟モノレール (30人乗り×3両編成)
- 鉄原郡 - 鉄原平和展望台 (50人乗り×2両編成)
- 報恩郡 - 俗離山モノレール (20人乗り×2両編成)
- 丹陽郡 - 丹陽川駐車場 (12人乗り)
- 礼山郡 - 礼唐湖モノレール (4人乗り×6両編成・2本レール式)
- 錦山郡 - 西台山レーダー基地 (4人乗り×2両編成)
- 茂朱郡 - テコンドー公園 (30人乗り×2両編成)
- 羅州市 - ピックラム展望台モノレール (25人乗り)
- 求礼郡 - 生態の森 (4人乗り×6両編成)
- 和順郡 - 母後山レーダー基地 (5人乗り)
- 康津郡 - 駕牛島モノレール (30人乗り×2両編成)
- 海南郡 - 地の果てモノレール (20人乗り×2両編成)
- 莞島郡 - ワンドタワー (48人乗り)
- 永川市 - 普賢山モノレール (4人乗り×1両単行4両稼働)
- 鬱陵郡鬱陵島 - Teha 展望台 (40人乗り×2両編成)
- 鬱陵郡鬱陵島 - 南西日没展望台 (20人乗り)
- 咸陽郡 - 咸陽太鳳山スカイランド (8人乗り×1両単行13両稼働)
- 昌原市鎮海区 - 帝皇山公園 (20人乗り×2両編成)
- 統營市 - 浴知島観光モノレール (8人乗り×1両単行8両稼働)
- 陜川郡 - 陜川庭園青瓦台セット (30人乗り×2両編成)



和談森のスロープカー（先代車両・広州市）



様式第2号（第3条関係）
(会派用)

令和7年度政務活動費交付申請書

令和7年9月29日

湯沢市長様
(湯沢市議会議長経由)

会派の名称 湯沢市議会 政和会
代表者氏名 代表 高橋 克己

湯沢市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第3条第1項の規定により、次のことおり申請します。

交付申請額 201,913円

<内訳> (単位:円)

科 目	支 出 額	備 考
調査研究費		
研修費		
広報費	201,913	(うち政務活動費充当額 201,913円)
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
人件費		
事務所費		
事務費		
支出合計	201,913	

参考：申請上限額

交付月額	議員数	交付対象月数	上限額
10,000円	5人	5人×7月	350,000円

既交付額 0円(申請中あり)

様式第3号（第3条関係）
(会派用)

政務活動費実績報告書

会派の名称 湯沢市議会 政和会
代表者氏名 代表 高橋 克己

整理番号	年月日	内 容	経費項目	支出額	備考
2	令和7年9月18日	政和会の議会活動を市民の皆様へ広く知っていただくために、会派の広報紙(発行日：令和7年9月27日)を作成した。 (広報紙印刷代) 10,000部 132,000円（税込み） (新聞折り込み経費) 69,638円（税込み） (振込手数料) 275円（税込み）	広報費	201,913円	

- ・年月日は、支出の事実のあった年月日を記載する。
- ・内容欄には、政務活動が特定できるよう、年月日、場所、活動内容などが明確になるよう記載する。



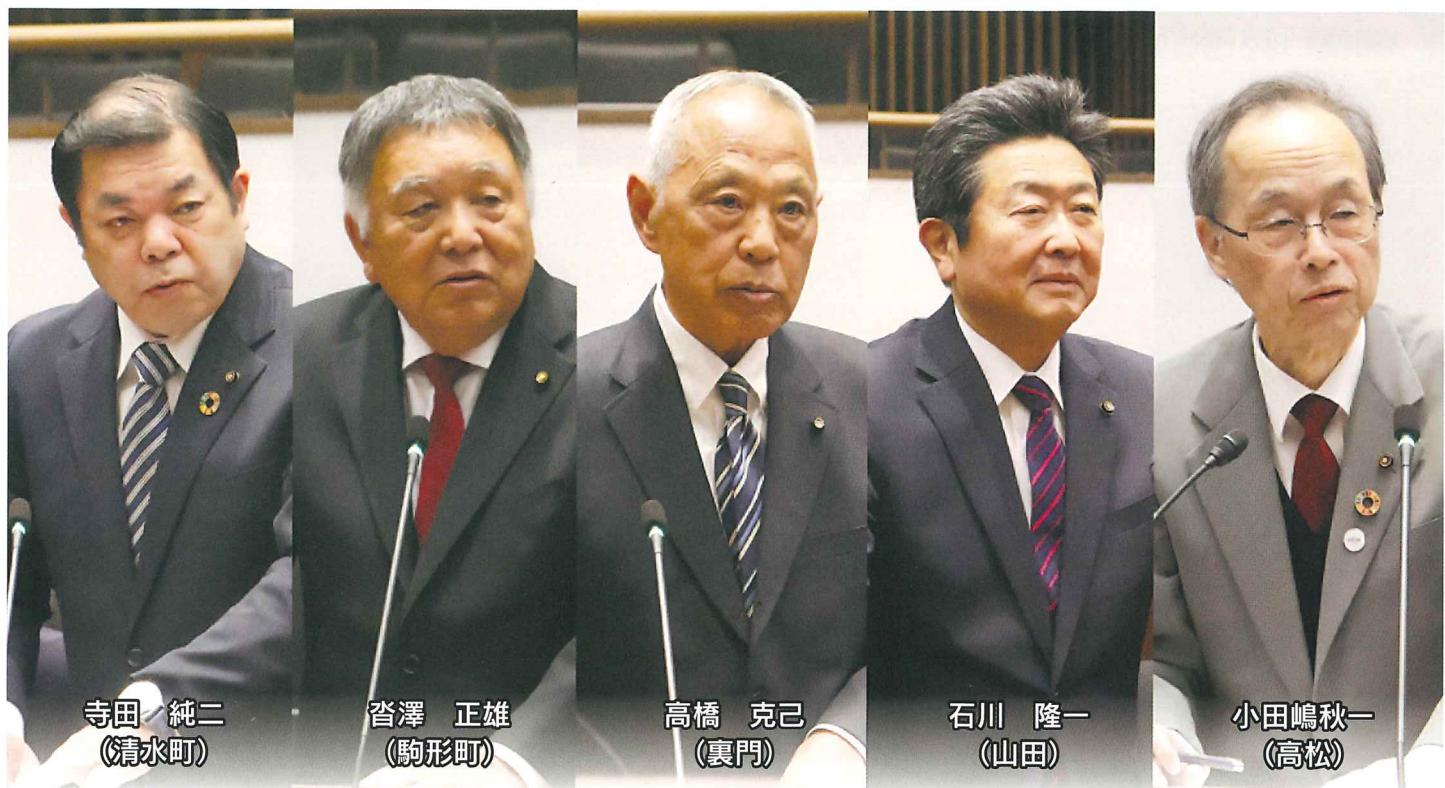
湯沢市議会 政和会会報

討議資料

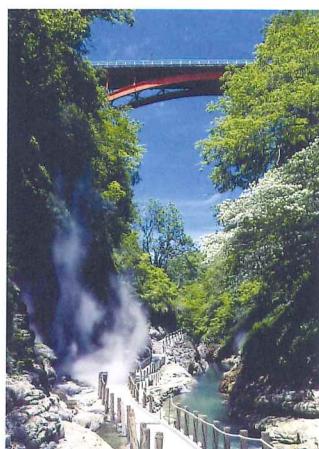
代 表／高 橋 克 己
政和会 副代表／沓 泽 正 雄

幹 事 長／石 川 隆 一
事務局長／寺 田 純 二
会 計／小田嶋 秋 一

発行責任者／政和会事務局(幹事長宅)
〒012-0051 湯沢市深堀字中川原107-1
TEL:0183-73-6410



雄勝地域振興局長へ小安峡大噴湯の散策環境改善について要望いたしました(9月2日)



小安峡大噴湯は栗駒国定公園の代表的観光地であり、春の新緑や秋の紅葉に加え、河原湯橋の下から噴き上がる熱湯と蒸気が訪れる人々を魅了しています。しかし、現在の散策路は上流302段、下流406段の階段を利用する必要があり、高齢者や体力に不安のある方々にとって大きな負担となっています。

近年は階段の利用が困難なため、大噴湯の迫力を間近で体感できない来訪者が増加しています。観光施設のバリアフリー化が求められる中、子どもから高齢者まで誰もが安心して散策できる環境整備が必要です。

つきましては、スロープカーなどの施設整備を含めた対策を講じていただきたく、強く要望いたします。

秋田県雄勝地域振興局
局長 小原友明様

要 望 書

小安峡大噴湯の散策環境の改善について



令和7年9月2日

秋田県湯沢市議会 政和会

代 表 高 橋 克 己 幹 事 長 石 川 隆 一
副代表 滝 泽 正 雄 会 計 小田嶋 秋 一
事務局長 寺 田 純 二



住谷達県議同席のもと要望活動



高橋 克己議員

【議案16号湯沢市温泉条例の一部改正に対する修正案採決の経緯について】

○令和7年3月定例会（抜粋）

小安峡温泉の給湯施設については、市町村合併以来、幾度となく改修・整備がなされ、その経費総額が1億5千万円に達している。本議案は、施設の改修・整備についてではなく、市町村合併以来据え置かれていた、今後の給湯料金の改正についてである。市当局より、小安峡温泉給湯料金の改正案（現行月額5,500円を16,500円に改定）が提出された。これに対しA議員より、この改正料金では経営に支障が出る温泉宿泊事業者があり、月額11,000円に変更したい旨の「修正案」が提出された。

採決の結果、修正案の月額11,000円に決定した。

【討論内容】（抜粋）

現在、市保有の温泉井は9軒の温泉事業者所へ合計45本。1本あたり月額5,500円の料金で供給をしている。

5,500円×45本×12ヶ月=収入総額297万円となる。この温泉施設の管理経費（電気代、保守管理費等の合計）として、年間約1,400万円が支出されており、差額の約1,100万円は、私達市民の税金から補填されている。今議案は、この料金を受益者負担（温泉宿泊事業者）と、他市町村の例等を考慮した上、給湯料金を1本あたり月額16,500円とする改正案である。

その場合、16,500円×45本×12ヶ月=収入総額891万円となるが、まだ約500万円の不足が生じる。この不足額は、今後も私達市民が負担して行くことになる。また、この45本の給湯全てが入浴温泉用ではなく、事業者の中では半数以上で熱変換され、暖房等に利用されている。現在の灯油の価格上昇が市民の経済を圧迫している中、このような利用にも市民の負担が生じている。

以上のような現況を鑑み物価高騰が続く今般、市民の公平性を踏まえ、当会派としては、利用料金を月額1本あたり16,500円とする当局案に賛成するものである。



小安温泉井



石川 隆一議員

【一般質問の概要について】

○令和6年6月定例会（抜粋）

●中学校部活動地域移行推進事業について

質問 人口減少や少子化、学校の働き方改革などにより、部活動の運営体制が厳しくなっている。地域移行にあたっては、地域の連携を強化し、生徒が安心して部活動に取り組める環境整備が重要であると考えるが、教育長の見解を伺う。

答弁 指導者を含めた運営主体の確保を進めるとともに、進捗状況を子どもたちや保護者に周知し、具体的な姿を早期に共有することで理解を得ながら、市民・学校・行政が力を合わせて情報発信を含めた地域移行を推進していきたい。

○令和6年9月定例会（抜粋）

●令和6年7月に発生した豪雨災害への対応について

質問 被災した農地や農業施設の早期復旧を目指し、経営再開に向けた支援について、県や土地改良区との連携をどのように進めていくのか伺う。

答弁 県からは事業区分や対象経費に関する指導・助言を受け、土地改良区とは被災箇所や規模の確認を通じて情報共有を図り、連携しながら復旧作業を進めている。工事の実施にあたっては、農地・農業用施設小災害復旧支援事業費補助金や、農業用施設災害復旧助成の原材料購入・重機等機械借上げ制度などを活用し、早期復旧と農業経営の再開に向けて土地改良区と連携して取り組んでいきたい。

※山田地区豚舎の臭気対策ですが、これまで一般質問を通じて当局に対応を求めている事や、環境共生課と協議しながら発生元に対しても対策を講ずるよう取り組んでおります。



三ツ村地区的冠水



市道御返事・蛇崩線（路面崩壊）

【一般質問の概要について】

○令和7年3月第一回定例会（抜粋）

●湯沢駅周辺複合施設について

質問 湯沢駅舎への屋根つき歩廊の敷設について、見解を伺う。

答弁 本事業の基本的な部分が大幅に変更になることに加え、事業費の増額や全体スケジュールなどに大きく影響を及ぼすことから、湯沢駅舎への屋根つき歩廊の整備は検討していない。

質問 キッズコーナーの遊具選定について選考基準などを伺う。

答弁 施設の目玉であるキッズコーナーは、本市の自然や歴史文化などをデザインに盛り込んだ大型の滑り台や、天井にネットを張り巡らせるなど、立体的な大型遊具を設置する。子供たちが伸び伸びと体を動かし、交流し合える空間を創出したい。

●発電事業について

質問 地熱資源は市の貴重な財産であることから、市として地熱開発に必要な事項を定め、賦存する地熱資源を適正かつ、永続的な活用に寄与する条例が早急に必要と考えるが、見解を伺う。

答弁 地熱開発地点が増えてきたことに加え、各地点の開発段階が進んできた。

市全体を見通した自然環境の保護・保全といった観点も、新たに必要になっているものと認識し、現在、条例制定も視野に入れた新たな仕組みづくりの検討を進めている。

●通学支援について

質問 社会情勢から、高校生への通学支援も必要と考えるが、見解を伺う。

答弁 高校生は、それぞれ自分が希望する高校を選択し、通学している。

徒歩や自転車、各家庭で行う送迎の他、路線バスや電車といった公共交通を利用する方もいると思うが、通学条件を考慮しても、支援制度の導入は、公平性の観点からも、検討すべき課題が多いものと考える。



沓澤 正雄議員

駅周辺複合施設パース図



【一般質問に10回以上挑戦!!】

日頃は大変にお世話になっております。

今夏も少雨と酷暑で様々なところに影響があり、被害にあわれました皆様方には、衷心よりお見舞い申し上げます。

任期4年もあつという間に過ぎ去ろうとしております。この4年間会派の一員として、子育て環境や教育、福祉分野を所管する教育民生常任委員会に所属させていただいた上で、少子高齢化社会の関連する福祉分野を中心に、生活に密着した一般質問を会派の賛同を得て10回以上いたしました。

個人研修に積極的に参加し、地方自治の仕組みや人口減少対策について、日々勉強や研修を重ねてきました。行った一般質問の内容は、湯沢市議会のYouTubeでご覧いただきたいと思います。

また、広報広聴委員会にも所属し、今までにない議会改革を行い、市議会では市民の皆様とともに語り合う『議会フォーラム（今まで議会報告会という名称）』や、『出張!!何でも意見交換会』という企画に取り組んでおります。

これからも市民の皆様の声をお聴きし、現場第一主義で会派の活動をしていきます。



寺田 純二議員



滋賀県大津市で新人議員研修2泊3日の合宿に参加



議会フォーラムで進行を担当



本会議場で一般質問に臨む



一般質問の様子
はYouTubeでご
覧ください。



小田嶋 秋一議員

【一般質問の概要について】

○令和7年3月定例会（抜粋）

●DXの推進について

質問 公共施設オンライン予約が使いづらいが、対策を伺う。

答弁 今年度は申請時の入力項目を簡素化したほか、町内会等が主催するスマートフォン教室（10会場）において、システムの周知にも取り組んでいる。

●空き家等対策事業について

質問 空き家を、民宿のような一時的利用ができるいかを伺う。

答弁 市が管理する空き家は無いが、民間ベースのビジネスとして、空き家の宿泊施設への活用策の可能性を探りながら、情報収集に努めていく。

●ゆざわジオパークの活動について

質問 発足当時の熱気のある市民への周知と比較し、現状では発信力が足りないと感じるが、今後の対策について伺う。

答弁 今回の日本ジオパーク再認定審査結果においても、改善すべきとの指摘も受けていることを踏まえ、現在、ホームページの改修と内容の刷新を進めている。この他、国内外に向けた情報発信については、SNSの活用が有効的な手段であると考え、多方面からの情報発信を強化していく。

○令和7年6月定例会（抜粋）

●令和7年3月改訂湯沢市人口ビジョンについて

質問 人口減少による、地域活動における影響について伺う。

答弁 財政集落支援や人的支援を行う他、地域の活動拠点となる地区センターの整備も重要な対策のひとつととらえ、持続可能な地域活動ができるようにしたい。

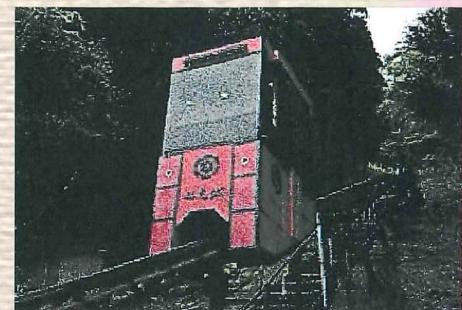
質問 本市での、女性登用への現状や対策について伺う。

答弁 現在、部長職の女性はいないが、課長職は数人いるので、今後増やしていく。

●観光振興について

質問 小安峡大噴湯と川原毛大湯滝へのスロープカー等設置が、可能かを伺う。

答弁 民間事業者による情報収集と可能性調査を予定している。自然環境や景観に与える影響などについても、十分な調査・検討をする。



稻庭城のスロープカー

県選出国会議員に要望書を提出

<期　日>

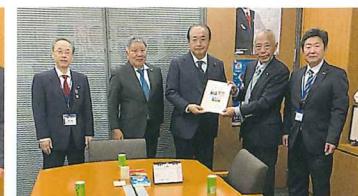
令和6年11月27日(水)～28日(木)

<要望内容>

1. 「山田頭首工改築の事業促進について」
2. 「水田活用の直接支払金交付金の見直しについて」
3. その他「地域の現状と課題について」



衆議院議員菅義偉先生へ要望活動



衆議院議員御法川信英先生へ要望活動

※衆議院・参議院の議員会館において、県選出の国会議員の先生方7名に、地域が抱える様々な課題の解決について現状をご説明・意見交換を行うとともに、必要な支援や施策に関する要望活動を実施した。

政和会政務活動報告（台湾訪問）

令和7年2月12日、秋田銀行台北支店を訪問し、支店長の高嶋年彌氏より台湾経済やインバウンド事業に関する説明を受け、意見交換を行った。台湾では半導体産業が主力となる一方、少子高齢化や雇用のミスマッチが課題となっていた。詩の国秋田台北支店は現地で情報収集や企業連携支援を行っており、秋田県産品の海外展開にも注力している。農産物輸出ではリンゴや清酒・和牛などの事例が紹介された。湯沢市の観光面では団体客対応の宿泊施設不足が課題であり、地域の活性化にはSNSを活用した情報発信や、週末旅行の受け入れ体制の整備が重要と感じた。



詩の国秋田台北支店へ訪問

様式第7号（第8条関係）

（会派用）

令和7年度政務活動費収支報告書

令和7年10月31日

湯沢市議会議長 様

会派の名称 湯沢市議会政和会

代表者氏名 代表 高橋 克己

令和7年度政務活動費に係る収支について、湯沢市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第8条第1項の規定により、次のとおり報告します。

収入の部

（単位：円）

科 目	決 算 額	備 考
交 付 金	223,120	湯総第821号、湯総第841号
その他の収入		
収 入 合 計	223,120	

支出の部

（単位：円）

科 目	決 算 額	備 考
調査研究費		
研修費		
広報費	201,913	令和7年9月27日
広聴費		
要請・陳情活動費	21,207	令和7年9月16日
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
人件費		
事務所費		
事務費		
支出合計	223,120	

様式第6号（第7条関係）

令和7年度会計帳簿

会派名 湯沢市議会 政和会

収入

番号	月日	摘要	交付額
1	R7.10.23	令和7度政務活動費交付金（入金）	21,207円
2	R7.10.23	令和7度政務活動費交付金（入金）	201,913円
合 計			223,120円

支出

番号	月日	科目	摘要	支出額
1	R7.9.16	要請・陳情活動費	有料道路使用料	2,150
2	R7.9.16	要請・陳情活動費	有料道路使用料	2,150
3	R7.9.16	要請・陳情活動費	ガソリン代	1,837
4	R7.9.16	要請・陳情活動費	レンタカ一代	15,070
5	R7.9.18	広報費	印刷代	132,000
6	R7.9.18	広報費	新聞折込代	69,638
7	R7.9.18	広報費	振込手数料	275
8				
9				
合 計				223,120円

政和会：政務活動費領収証
(広報費)

画面ID : BKMO04

振込

引落口座選択 振込方法選択 振込先金融機関選択 振込先支店選択 振込金額入力 振込内容確認 振込完了

振込依頼を受けました。
下記の内容で振込・振替を受け付けました。
受付番号は0918002番です。
ありがとうございました。[B1000]

[ページを印刷する](#)

引落口座情報

支店

普通

預金残高

お引出し可能金額

振込先口座情報

金融機関名 北都銀行

支店名 秋田本店営業部

科目 普通

口座番号 6031355

受取人名 カタウキヨミクリアインズ アキタシヤ

振込金額 69,638円

引落合計金額 69,913円 (税込手数料 275円)

取引区分 振込

振込指定日 09月18日

振込依頼人名 セイカイ タカラヅキ

- 振込依頼は 9月18日扱いです。

政和会：政務活動費領収証
(広報費)

NO. A0468

領 収 書

湯沢市議会 政和会

様

金額 ￥69,638-

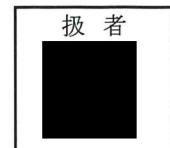
令和7年9月19日 上記の金額正に領収いたしました

但 9月分 折込 代として

内 訳	現 金
税抜金額	63,308
消費税額10%	6,330



株式会社 北東北読売IS
〒010-1633
秋田県秋田市新屋鳥木町1-95
TEL 018-888-8555 FAX 018-888-8558
登録番号 T2400001000246



2021.4.R

御請求書

1/1

〒012-0051

(001757-001)

秋田県湯沢市深堀字中川原 107-1

湯沢市議会 政和会
代表 高橋克己 様

毎々格別の御引立を戴き誠に有難うございます。
下記の通り御請求申し上げますので、よろしくお願ひ申し上げます。
・折込料金はなるべくお振込でお願いします。
・ご入金が本請求と入れ違いの節は、ご容赦下さい。

株式会社 北東北読売IS
登録番号 T2400001000246
秋田支社 / 秋田県秋田市新屋木町1-95
TEL 018-888-8555 FAX 018-888-8558

■取引銀行 秋田銀行 新屋支店 (普) 117-1098113
北都銀行 秋田本店営業部 (普) 001-6031355

名義 カキタケヨミカライエアキタシヤ

※振込手数料はお客様にてご負担をお願い致します

請求年月	売上額	消費税	入金日	入金額	次月繰越額
当月	当月売上額	当月消費税	入金日	入金額	当月請求額
2025/09	63,308	6,330			69,638

2025年09月度**日締

作成年月日 2025.09.18

当月御請求額

69,638

NO	処NO	品名	規格	数量	単価	金額
1	09/27-0035	湯沢市議会政和会	A 3			
2		政和会会報 新聞折込み代				
3		県 南		9310	6.5000	60515
4		配送料 県 南		9310	0.3000	2793
5						
6		(10 %対象 63,308 円 消費税				6330)
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						

ページ計 9310 69638
総合計 9310 69638